



ASA ZORA

ASA ZORA

あさぞらあさぞら

胎内市立中条中学校 <https://tainai-nakajo-jhs.edumap.jp/>令和7年2月26日
第18号

☎ 0254-43-2761

教育目標「考える」

自分の人生のコーディネーターは自分自身

校長 森谷 優子

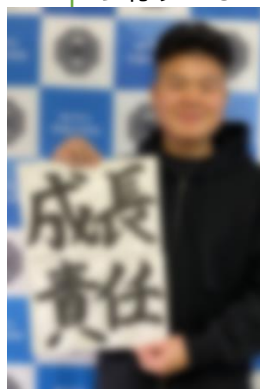
1年生は1年、2年生は2年、3年生は3年間の中学校生活が終わろうとしています。自分の人生のコーディネーターは自分自身、これまでの中学校生活で得たものを言葉にして振り返り、なりたい自分をイメージして、この先も進んでほしいと願っています。

卒業する3年生に「**中学校生活で得たもの**」を聞きました。

1組

さん

小学校の頃の私はうるさくて、悪いことをして、先生に反抗して、人の話もうくに聞かない悪ガキでした。今、考えたら恥ずかしいです。しかし、中学校に入



学してから変わろう、大人にならなきゃと思うようになりました。3年生では、学年委員長や体育祭の応援団長もやらせてもらいました。中学校は自分を変えてくれる場所です。中学校で**成長と責任**を得ました。

2組

さん

小学校の時の私は、前にも出ないしテニスはやっていただけ特に目標があるわけでもありませんでした。しかし、中学校に入って、応援リーダーや専門委員長をやるうちに、



自信が付きしました。テニスでも結果を残したいと思うようになりました。高校でもテニスを続けて、全中に行けなかった借りは高校で返します。

私が、中学校で得たものは、**自信**です。

3組

さん

私が中学校生活で得たものは**経験**です。1年生では部活動を通して「県大会へいく」という目標ができました。2年生では学年委員と生徒会をやり、楽しい経験をたくさんしました。そして、3年生では、1・2年生で得た経験を土台に、生徒会では新たに縦割り班清掃を実施し、部活動では県大会に出場することができました。



3年間で得た経験が私をレベルアップさせてくれました。

4組

さん

中学校で得たものは**希望**です。小学校の時は何もせず静かに暮らしていただけでした。しかし、日々の部活動やJRC委員長、体育祭実行委員長などの役割で、コミュニケーション力が鍛えられたと感じます。



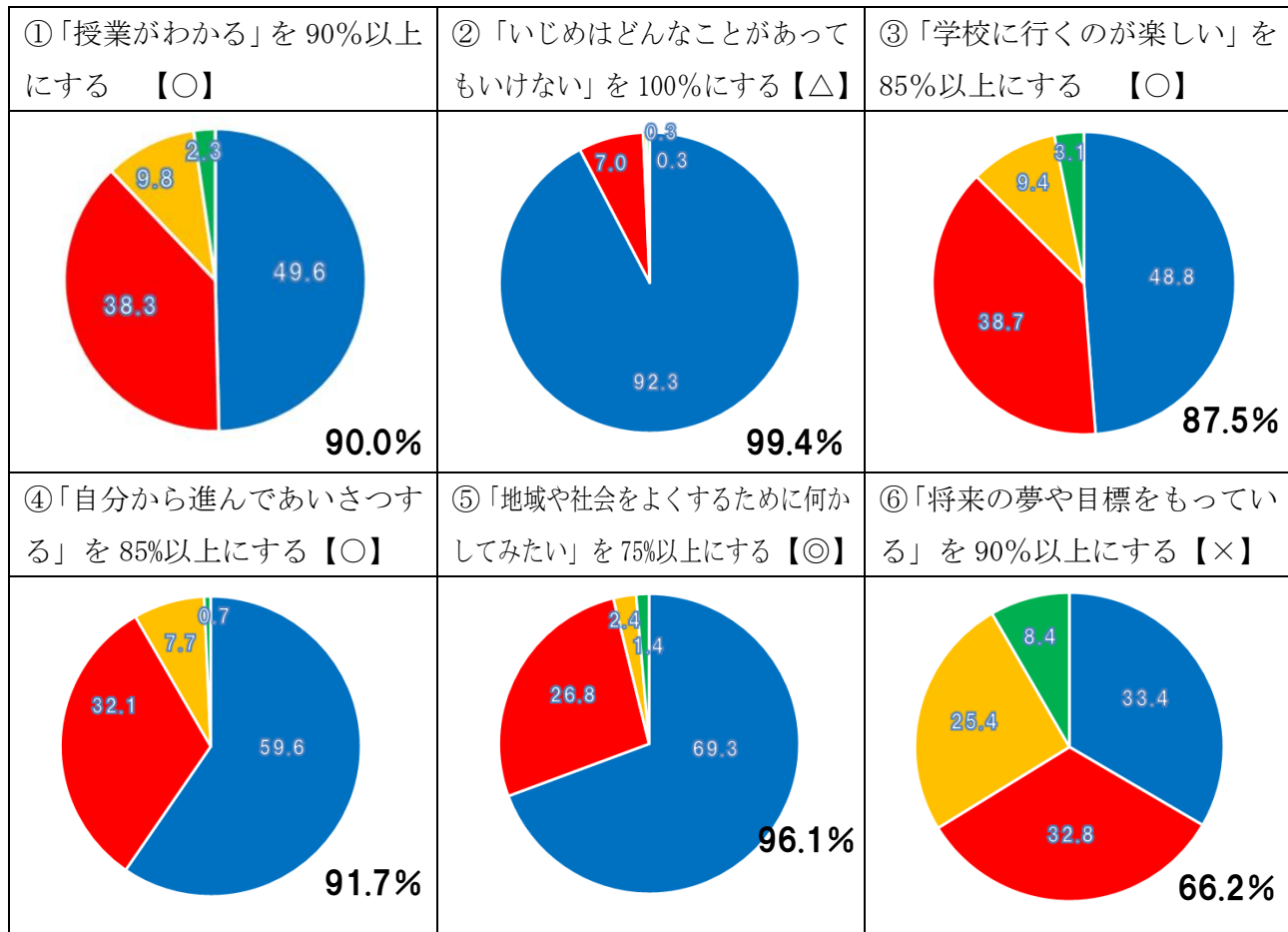
また校外の人と学ぶJRCの研修を通して、活動に興味がわき、地域の方とのかかわりの大切さ、楽しさを知りました。

これから何事にも全力、真剣に取り組み、高校生になっても楽しい思い出をたくさん作っていきたいです。

令和6年度第2回学校評価の結果と分析について（報告）

1 生徒アンケートについて

（1）胎内市共通学校評価項目の達成状況



中条中学校では、胎内市共通学校評価6項目のうち4項目で目標を上回りました。目標に達しなかった2項目のうち「いじめはどんなことがあってもいけない」と回答した生徒は99.4%で肯定的な評価をしなかった生徒が2名、第一回と比較して+1.9Ptでした。

また、「将来の夢や目標をもっている」と答えた生徒は66.2%で目標値（90%）を大きく下回りました。第一回と比較して-3.5Ptでした。自己実現に向け、生徒一人一人が力を伸ばし、「夢や目標」をもって進路選択ができるよう、日々の授業に力を入れていきます。

【教職員での話し合いから】

- ・生徒に委ねる時間を十分にとることが生徒の主体的な学びにつながっていくのではないかな。そのためには教員が教材研究を十分に取れる時間がほしい。
- ・他者の話を聴く力が弱い。話を聴く力、問題文を読んで理解する力を小中で連携して育てていく。
- ・決められた課題をこなすだけでなく、自分の学びを自己調整できる力を育てていきたい。
- ・縦割りの清掃を始めた。始めた当初はうまくいっていたが、問題・課題が浮かび上がってきている。目的の共有、掃除分担の見直し、継続するかどうかも含め、来年度に向けて検討していきたい。
- ・中条中メディアのきまりを保護者にも周知したい。保護者を巻き込んで改善に向けて取り組む。
- ・カリキュラムマネジメントを進めるなど、教員の多忙化解消に向けて業務の効率化を図りたい。

2 保護者アンケートについて

(1) アンケート結果の分析（第1回で特に気になったところ）

・お子さんは学校の学習内容を理解している	64.5% → 3年は受験に向けた取組によって改善傾向 生徒への保護者の評価が低い（前回と同程度）
・お子さんは人の役に立つことを積極的に行っている	
・お子さんは規則正しい生活を心掛け、実践している	
・お子さんは将来の夢や目標を持っている	

(2) 保護者自由記述から

①生徒の学習態度について

生徒が落ち着いて目的をもって学習ができるように授業改善を進めています。特に、今自分たちは何をしようとしているのか、これから何をすればよいのかを生徒自身が自覚できるように心がけ、授業を行っています。意欲的に学習に向かうことができない生徒についても、生徒の悩みに寄り添いながら授業態度の改善を促しています。なかなか改善が見られない生徒については機会をとらえて教育相談を行ったり、関係機関と連携して個別の支援を行ったりしています。ご家庭でも子どもの話をよく聞いていただき、学校、保護者と連携しながら、より良い姿に向けて一緒に考えていきたいと思えます。

②保護者への連絡について

保護者がすぐにアクセスできるとよい連絡やフォームを使ったアンケートが含まれる連絡、重要と思われる連絡等については、COCOO（ココ）でもお知らせするようにしています。ご家庭でも子どもと話をしながら、カバンの中のプリントを確認していただけるとありがたいです。日程の間違い、連絡の行き違いについては大変申し訳ありませんでした。同様なことが起こらないように、気を付けていきます。

3 中条中学校の課題とその対応について ～生徒・保護者・職員アンケートの結果から～

(1) 授業の受け方や社会のルールを守ること等、生徒指導に関わる対応について

生徒の問題行動に対する対応は毅然とした態度で行っていきます。改善が見られない場合は保護者、関係機関にも協力を求めながら対応しています。また、私たち教員がわかる授業を行っていくことも重要です。授業は最大の生徒指導の場です。これまでと同様に「生徒が育つ、支持的・意欲的な学校環境」を目指し、「生徒が主体となって学ぶ授業づくり」に向けて授業改善を推進していきます。生徒の規範意識の低下、問題行動の未然防止については小学校とも問題点を共有しています。誰かが話し始めたら口を閉じる、善悪の判断、SNSの使い方、他者とかわるために必要なソーシャルスキルトレーニングの実施等、生徒が社会で活躍していく力を付けられるように、中条小学校、胎内小学校とも連携しながら、9年間を見通した指導を行っていきます。

(2) 多様なニーズへの対応について

中条中学校では不登校生徒数は減少しています。サポートルーム（通級指導教室）、よれんすルーム（校内教育支援センター）、校外の関係機関を活用しながら生徒の多様なニーズに応えられるようにしています。生徒の自己実現に寄与できるよう、今後も持続可能な取組を継続して行っています。

新潟県競書大会

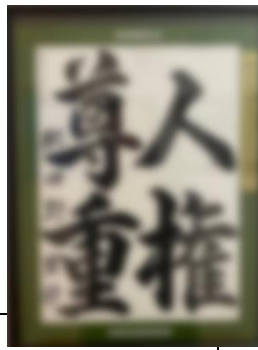
朝日新聞新潟総局長賞

3年

さん

英語検定

準2級	さん	
3級	さん	さん
	さん	さん
4級	さん	
5級	さん	



新潟県書初大会

新潟大学教育学部長賞

3年

さん

※書き初めは、さんの昨年度の作品です。現在、胎内市美術館に展示されています。

さん(1年)の小6時の書き初めも展示されています。



2/13 第2回生徒総会

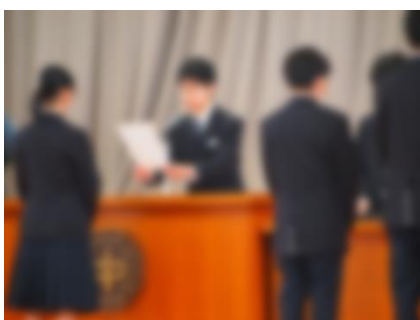
第2回生徒総会は、メイン会場と各教室をつなぎ、オンラインで開催されました。生徒総会に引き続いて、新旧役員、書記、専門委員長の引き継ぎが行われました。いよいよ2年生がバトンを受け取る時が近づいています。



2/17 生徒会総務書記局員委嘱式

令和7年度生徒会長の 会長より、令和7年度 生徒会総務書記局員に委嘱状が手渡されました。よろしくお願いします。

2年1組	さん	2年2組	さん	2年4組	さん		
1年3組	さん	1年4組	さん	さん	さん	さん	さん



全校のお手本になるような行動を心掛けていきたいです。
みなさんよろしくお願いします。
さん